

1. 研究の概要図

この応募用紙に記載する研究の概要を以下の枠内に図式を用いて、概要図を作成してください。

研究課題名

川端康成直喩表現研究

研究の背景

文学作品における比喩表現の研究

日本文学的研究

一作品、もしくは、複数の少数作品に対する主観的解釈

⇒主に、作品解釈が結論となる

ex. 伊藤(1998)
芳川・西脇(2013)

日本語学的研究

十分な用例を得ることができる複数作品

(場合によっては一作品)に対する客観的解釈

⇒主に、文章表現の特徴を明らかにする

ex. 大久保(1952)
中村(1969)(1977)
木坂(1991)
磯部(2000)

課題

・研究手法 ・結論 …

両分野を横断するような研究が十分になされていない

研究目的



ノーベル文学賞を受賞した、川端康成の作品
= 「価値があるに違いない」



中村(1977)
「川端康成は、直喩表現を多用する作家である」

直喩表現を取り上げて川端の作品を論じることで、
川端作品個々の価値を再検討できる

+

分析方法に情報技術を取り入れることで、
これまで困難であった複数作品間の比較を行うことができる

研究の特色・独創的な点

日本文学的手法：
特徴的な用例の検討

融合

日本語学的手法：
複数作品に対するテキストマイニング
によるアプローチ
(川端の全中長編作品)



直喩表現が川端作品に
どのような影響・効果を与えているか
明らかにする

応募者氏名 常木 佳奈